

CONTENTS

- 第12回G・M賞 全国から1764編の応募(3面)
- 韓国首相、「伝王仁墓」に参拝 国際大近くの府史跡(5面)
- 秋の最大イベント 大学祭・文化祭(6面)
- メモリアルフェスティバル 谷 啓さんを招いて(7面)

GLOBAL MIND

グローバルマインド

発行/(学)大阪国際学園広報室
〒570-8565 守口市藤田町6-21-57
☎06(6902)0787(代) FAX06(6902)8961
Eメール: koho@hq.oiu.ac.jp

GLOBAL MIND IS THE SPIRIT OF OSAKA INTERNATIONAL EDUCATIONAL INSTITUTION

大阪国際大学(OIU) 大阪国際女子大学(OIUW) 大阪国際女子短期大学(OICW)
大阪国際滝井高等学校(OITH) 大阪国際大和田高等学校(OIOH)
大阪国際大和田中学校(OIOJ) 大阪国際大和田幼稚園(OIOK)

編集手帳

西暦2000年。ひと月もすれば年が 바뀌り、いよいよ21世紀は目前に迫る。コンピュータ関係のいわゆる「2000年問題」が話題になったこの1年。トラブルとなる事態は概ね避けられそうだが、また楽観できない。2000年を大きな節目とした記念イベントも賑わいをみせている。世界民族芸能祭「ワシヨイ2000」(大阪・堺、国際園芸造園博「ジャパンフロラ2000」(淡路島)等)人も企業も、時代時代それぞれ節目がある。かつて「会社の寿命」は30年といわれ、業種の変遷著しいなかで、生き残ってきた企業に共通しているものは、常に夢と若さを持ち、人を活かしているという点。節目をうまく内に取り入れ、活力として次のステップに備えている。太い節目は、人も社会も大きく飛躍させるまたとないチャンスである(雅)

大阪国際学園 沿革

- 昭和4年 帝国女子薬学専門学校姉妹校として帝国高等女学校の設立
- 昭和22年 新制帝国学園中学校開設
- 昭和23年 学制改革により帝国高等女学校が帝国女子高等学校となる
- 昭和37年 帝国女子高等学校(大和田校)を開校
帝国女子短期大学設立、家政科を設置
- 昭和40年 帝国女子大学設立、家政学部を設置
帝国学園附属大和田幼稚園開園
- 昭和51年 帝国女子短期大学に幼児教育科を設置
- 昭和59年 帝国女子短期大学に国際文化学科を設置
- 昭和63年 大阪国際大学設立、経営情報学部経営情報学科を設置
- 平成4年 設置校にそれぞれ「大阪国際」を冠して校名変更
大阪国際大学に政経学部政経学科を設置
大阪国際女子大学家政学部を改組し、人間科学部コミュニケーション学科・人間健康科学科を設置
- 平成5年 大阪国際大学に大学院経営情報学研究科修士課程、留学生別科を設置
学校法人大阪国際学園に法人名称変更
- 平成7年 大阪国際大学大学院経営情報学研究科に博士課程を設置
- 平成9年 大阪国際女子大学人間科学部に国際コミュニケーション学科・スポーツ行動学科を設置
- 平成10年 大阪国際大学に大学院総合社会科学研究科修士課程を設置

70周年記念式典開催

秋晴れのもと華やかに (11.7)

約510名の招待者を迎え



盛大に催された創立70周年記念式典

11月7日、大阪国際学園創立70周年記念式典が、大和田キャンパス(守口市藤田町6)で催された。4部構成で行われた式典。開式に先だって中庭に建立された奥田省吾前理事長彫像(胸像)の除幕式が行われた。併せて本年4月に竣工した大阪国際女子大学・短期大学6号館の披露も行った。

第1部式典では、教育界を中心に各界の代表者約510名の出席者、学内教職員や学生・生徒約230名のもと、大阪国際大学、大阪国際女子大学・短期大学、滝井高校、大和田中・高の学生・生徒による合同吹奏楽演奏を行い、学園の沿革をスライドを使ったナレーションで紹介。

式に入り奥田省吾理事長の式辞。「より良い社会を次の世代に引き継ぐことを21世紀の学園全体の願い」として、「自らと社会、自分と他者との健全な関係を認識できる心豊かな人間を世に送り出す学園」実現に向けた決意を表明した。(8面掲載)

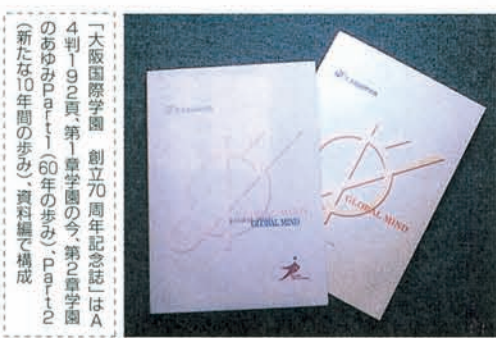
来賓を代表して、文部大臣(代理)・村田直樹文部省私学行政課長)や、前理事長(奥田省吾)の友人で元文部大臣の鳩山邦夫氏、府知事(代理)・



懇談の輪が広がった披露宴会

奥田省吾前理事長の像を除幕

奥田省吾前理事長の彫像(胸像)(彫刻家日高正法氏制作)は、1号館から本館をつなぐ廊下西側の植込み一角に据えられた。奥田省吾前理事長、影像建立基金発起人、さらに募金の趣旨に賛同して浄財を寄せたいいただいた教職員や、旧教職員、同窓生ら約300名が見守るなか大和田幼稚園児5名の手により除幕した。木立の間に建つ彫像の前に、ありし日の奥田省吾前理事長に思いをはせた。同様の彫像は大阪国際大学キャンパスにも建立され、11月11日に除幕された。



「大阪国際学園 創立70周年記念誌」はA4判192頁、第1章学園の今、第2章学園のあゆみPart1(60年の歩み)、Part2(新たな10年間の歩み)、資料編で構成

本田勝次大阪府生活文化部長)らから祝辞を頂戴した。また、この式典に向けて制作した記念誌を配布した。式後、会場をイベントホール、プラウジングルームに移しての第2部祝賀会。秋の好天に恵まれたこともあって中庭での談笑など華やいだ雰囲気での懇談があちこちで盛り上がった。

夕刻から始まった第3部、4部、学園教職員を対象にした式典・祝賀会は、奥田メモリアルホール、イベントホールで開かれ、式典では奥田省吾前理事長の挨拶。21世紀に向けさらなる学園発展の決意を述べた。また、大阪国際滝井高等学校同窓会会長を50年にわたり務められた穴見小ゆき氏に対する感謝状の贈呈、永年勤続教職員の表彰があり、続いて70周年を盛りあげるため学園教職員、学生、生徒から募ったマスコットキャラクター、キャッチフレーズのコンテスト優秀



奥田省吾前理事長彫像の除幕式

シンボルマーク



「明るい未来に向けてのさらなる飛翔」をコンセプトに、70の数字とGLOBAL MINDからイメージした地球を組み合わせ、未来に向かって跳躍する人を表現。

マークは2色、赤は「情熱」「躍動」、青は「知性」を意味する。

エルミラ大学 (米国ニューヨーク州)



美しい自然に囲まれた煉瓦造りの建物。国際大からの派遣留学生は、このキャンパスで多忙ながら充実した生活を送る

交換留学生に高度な英語力教育

本学の学生・教員との交流も盛ん

提携校紹介

米国ニューヨーク州中南部にあるエルミラ市は人口3万6千人で、米国でよく見られる典型的な小さな町ではあるが、歴史的に周辺地域の交易、産業、金融、医療、交通の中心として重要な位置を占めてきた。現在市内には地域のための美術館、劇場、アートセンターなどの諸施設があり、地域の文化振興にも積極的に取り組んでいる。

1851年、エルミラ大学は米国で最初の女子校として同市に開学した。1969年には共学となったが、同大学が「女

本学と大学間協定が締結されたのは93年で、現在まで7名の本学学生を交換留学生として受け入れており、本学の協定校の中で最も交流が盛んな協定校のひとつとなっている。また教員交流も始まり、本学の教員が本年度1年間同校で研究活動を行っている。エルミラ大学の学生数は1,150人と小規模なため、留学生生活はともフレンドリーで、約10ヶ月の滞在で多くの友人を作ることが出来る。留学生の多くは、まず英語集中コースでの英語の学習から始まる。これは学部科目を受講するのに必要な高度な英語力を養成するためで、交換留学生といえどもこの期間を経なければ学部のクラスをとることができない。そして十分な英語能力が備わった頃、学生の専門に従って専門科目の履修が許可される。基準は厳しく、学生管理を徹底的に行う。

この姿勢があるからこそ、同大学の全米の大学の中で常に高い評価を受けてきたのである。同大学との協定が締結されては6年が経ち、互いに21世紀の国際教育に向けて、更に活発かつ永続的な友好協力関係が期待されている。

子校の母」と呼ばれる所以がここにある。現在リベラルアーツカレッジとしての教育を継続しながら、学生を職業のプロとして世界へ送り出すための専門プログラムを提供している。同大学では早くから国際教育に力を入れており、留学生の受け入れも積極的だ。

(大阪国際大学国際交流課 課長代理 松岡 泰司)

奥田政三教育

研究員派遣留学生

(敬称略)

女子大海外派遣留学生
小坂弥奈(国際コミ3)▽中垣香奈(同2)▽沖嶋理絵▽山根由里(以上スボ3)

短大海外派遣留学生
田島聖子(家政1)▽尾崎真理(幼教1)▽前田志麻(国際1)

滝井高力ナダ、ハーバーガル・カレッジ派遣留学生
内田奈美(3)▽竹本結香(2)

平成11年度
大阪国際学園
特別奨学生
9月28日 (敬称略)

- 女子大
泉 小百合(コミ4)▽田中仁子(人健4)▽桑原智子(スボ3)▽小栗優観(国コミ2)短大
吉岡真澄(家政2)▽伊東由貴(同1)▽宮本久子(幼教2)▽福田かな(同1)▽上田喜子▽藤井あゆみ(以上国際2)

資格取得者

- 国際大 (敬称略)
第1回英検2級合格者13人
女子大・短大
第58回秘書技能検定2級合格者145人 (6月27日実施)
TOEIC学科学科団体試験 (9月17日実施)
34人中400点以上は8人。
500点以上は次の通り。
女子大コミ4 出口知子
滝井高校
第1回英検2級合格者
3年生 赤井 恵▽末石朋子▽岳川仁美▽橋本いつか▽橋本美佐▽

直言

高齢化社会が進み、生涯教育、生涯学習の必要性が叫ばれて久しい。教育は、最終的には自分自身を制御し、社会生活を共同で営む一員として能動的で主体的な自己を形成するためになされる。学習は教育を受け入れる活動そのものである。

一生を通じて、自己の主体性を発揮する源は「脳」である。この「脳」を鍛えること



求められる「脳力」を伸ばし「人間力」を磨くこと
6度のそろばん日本一に輝く 金本和祐

だが、最近おそろかにされているとはいえないだろうか。私は大学4年時から、珠算と学習塾で講師をしている。また私自身も長年、珠算の競技会に出場し続け、数度「そろばん日本一」を獲得することができた。

ただ、最近おそろかにされているとはいえないだろうか。私は大学4年時から、珠算と学習塾で講師をしている。また私自身も長年、珠算の競技会に出場し続け、数度「そろばん日本一」を獲得することができた。

大阪国際大学ホストファミリー募集

海外からの留学生に日本の生活・習慣・言葉や文化をよりよく理解してもらうために、留学生を受け入れてくださるご家庭を募集しています。専任の担当者があらゆる面からサポートします。
謝礼 月額6万5千円(平日/朝夕2食、土日祝日/朝夕3食)
ホストファミリー対象「大学教養講座」(月1回)無料参加や大学図書館の利用等の特典があります。
*期間等詳細については
大阪国際大学国際交流センター(TEL 072-858-9848)まで。

大阪国際女子大学ホストファミリー募集

大阪国際女子大学では、次の通り外国人留学生(女子)のホストファミリーを募集しています。
・平成12年3月下旬~平成13年1月の間の3ヶ月間以上受け入れ可能で、個室および食事(平日/2食、土日祝日/3食)を用意していただけるご家庭。
・通学に要する時間が1時間以内のご家庭。
謝礼 月額6万円。お申込・お問合せは
大阪国際女子大学国際交流課(TEL 06-6907-4306)まで。

留学生レポート

授業は楽だが自分で考え自分で学ぶ

大阪国際大和田高校 2年生 山内 彩代 (写真左)

私は今年の3月から4月にかけてオーストラリアのジーロンググラマースクールに短期留学をしました。最初の1週間余りを寮で生活し、残りの2週間ホームステイをしました。ジーロンググラマースクールには外国から多くの留学生がきており、ジーロングの制服を着れば何の特別視もされませんでした。
また多くの人が親元をはなれて生活しているため、ホームシックにかかっている生徒もいるようでした。始めのころは英語が思うように通じなかつたりして、とても楽しいとはいえませんでした。日がたつにつれて仲の良い友達もでき、英語も通じるようになりました。ホームステイをするころには、すっかりオーストラリアの生活に慣れており、その後の2週間は非常に楽しく普通に英語で話すようになっていました。
そんなオーストラリアの生活で一番驚いたことは、授業内容でした。率直に言えばとても楽な勉強です。日本でいう主教科と副教科の割り合いが1対1位でした。私はオーストラリアに行く前から、この学校は世界的にも有名な名門校と聞いていたのに、数学は日本と比べものにならないくらい簡単で、世界史は覚える必要がなく、英語の授業は図書館で読書、生物は花の観察などで、「信じられない。」と最初は思いました。
しかしすべての授業は、自分で考え、自分でするのであって受け身ではありませんでした。後半ごろには日本の詰め込み教育よりどんなによいか理解できました。この短期留学を通して英語は受験に必要な教科としてでなく、一つの言語として私の一部となりました。
(99年3月~4月、豪・ジーロング・グラマースクールへ派遣)

留学生別科で「日本を学んだ」

大阪国際大学大学院経営情報学研究所修士課程1年 藤 健孝(トウ ケンコウ)



日本に来てあっという間に1年という時間が経ちました。時間の速さに驚きを感じざるをえません。今、振り返って見ると喜・怒・哀・楽がいっぱいある1年でした。
大阪国際大学に来るきっかけになったのは、台湾で日本留学についてのフェアが開催された時、バイトとして通訳したからです。そこで、大阪国際大学の情報をえることができ、日本にくることになったのかもかもしれません。
今は経営情報学研究所の1年生ですが、最初の半年は大阪国際大学の留学生別科に入って勉強をしました。短かった半年の留学生別科の生活でしたが、いろいろなことを学ぶことができました。最初に留学生別科には行ってよかったと思っています。なぜならば、まず、ホームステイをしながら、日本の生活について学ぶことができ、学校では日本語能力を一段とアップしながら、大学院の試験の準備をすることができたのです。
さらに、違う国の友達と出会う、国々の文化あるいは習慣などを交流し、いっぱい思い出を作ることまでできたからです。一番印象に残ったことは、野村證券での2週間企業研修です。留学生友達と一緒に経済及び証券などについての基本知識を勉強しながら、日本の証券会社を少しでも分かるようになった良い経験でした。
将来は修士を卒業して、就職をしたいと思っています。しかし、その前に、卒業するため、しっかり研究をしなければ論文がかけませんので、がんばりたいと思っています。
(台湾出身)

平成12年度 入試日程 学生・生徒募集要項

選考種別	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間
修士課程				
経営情報学研究科	平成12年2月3日(木) ～2月10日(木)	2月22日(火)	2月25日(金)	2月28日(月) ～3月6日(月)
総合社会科学研究科	平成12年2月3日(木) ～2月10日(木)	2月19日(土)	2月25日(金)	2月28日(月) ～3月6日(月)
博士(後期)課程 ※経営情報学研究科のみ	平成12年2月3日(木) ～2月10日(木)	2月22日(火)	2月25日(金)	2月28日(月) ～3月6日(月)

選考種別	出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間
A方式	平成12年1月6日(木) ～1月24日(月)	法政経学部 2月1日(火) 経営情報学部 2月2日(水)	2月9日(水)	2月14日(月) ～2月18日(金)
「センター試験」選考一次	平成12年1月12日(水) ～1月28日(金)	独自試験は行わない		
B方式	平成12年2月7日(月) ～2月17日(水)	法政経学部 2月22日(火) 経営情報学部 2月23日(水)	3月1日(水)	3月2日(木) ～3月5日(水)
「センター試験」選考二次	平成12年3月1日(水) ～3月10日(金)	独自試験は行わない		
C方式		法政経学部 3月15日(水)午後 経営情報学部 3月15日(水)午後	3月21日(火)	3月22日(水) ～3月27日(月)
留学生入学選考	留学生入学選考については、国際交流課までお問い合わせください。 お問い合わせ先：0720-58-9848(国際交流課直通)(2000年1月1日からは072-858-9848)			

選考種別	出願期間(必着)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
一般入学選考Ⅰ期	平成12年1月12日(水) ～1月19日(水)	1月22日(土) 1月23日(日)	1月27日(木)	1月28日(金) ～2月3日(木)
一般入学選考Ⅱ期	平成12年2月17日(木) ～2月25日(金)	2月29日(火)	3月3日(金)	3月6日(月) ～3月13日(月)
留学生入学選考	留学生入学選考については、国際交流課までお問い合わせください。 お問い合わせ先：06-6907-4306(国際交流課直通)			
社会人入学選考	平成12年2月17日(木) ～2月25日(金)	2月29日(火)	3月3日(金)	3月6日(月) ～3月13日(月)

選考種別	出願期間(必着)	選考日	合格発表日	入学手続期間(必着)
一般入学選考	平成12年1月12日(水) ～1月19日(水)	1月22日(土)	1月27日(木)	1月28日(金) ～2月3日(木)
社会人入学選考	平成12年2月17日(木) ～2月25日(金)	2月29日(火)	3月3日(金)	3月6日(月) ～3月13日(月)

平成12年度から、大阪国際女子大学、短期大学卒業生姉妹及びご息女を受験に際しては、入学検定料が免除となります。詳細については、大阪国際女子大学・短期大学入試室までお問い合わせ下さい。06-6907-4310(入試室直通)

		出願期間	選考日	合格発表日	入学手続期間	
大阪国際滝井高等学校	普通科	アカデミック(標準)コース グローバル(国際)コース エクセレント(特進)コース	平成12年1月24日(月) ～1月29日(土)	2月4日(金) 2月5日(土)	2月9日(水)	2月15日(火)
大阪国際大和田高等学校	普通科	国際・教養コース 英数コース	平成12年1月24日(月) ～1月31日(月)	2月4日(金) 2月5日(土)	2月8日(火)	2月10日(木)
大阪国際大和田中学校	一次	A	平成12年1月7日(金) ～1月14日(金)	1月15日(土)	1月17日(月)	1月19日(水)
		B	平成12年1月7日(金) ～1月15日(土)	1月16日(日)		
	二次	A	平成12年1月17日(月) ～1月21日(金)	1月22日(土)	1月24日(月)	1月26日(水)
		B	平成12年1月17日(月) ～1月22日(土)	1月23日(日)		

留学生の大半が提携校からの入学者。留学生別科は、将来日本の大学の学部や大学院への進学を目指す進学指導コースと、進学を前提としない日本理解



西田学長からあ祝いの言葉を受ける留学生たち

国際大留学生別科「入学宣誓式」が9月20日行われた。西田学長からは「留学生のみならず、通して文化の架け橋に」と式辞が述べられ、留学生紹介、留学生代表の挨拶が続いた。

コースの2コースに分かれており、今回、日本文化の理解を中心として、イギリス3名、アメリカ3名、カナダ3名、アジアからは中国12名、韓国3名、香港2名、モンゴル、インドネシア等計32名が入学(在学生48名/計80名)。

これら留学生と日本人学生が互いの知識や情報を交換し、より深い生きた国際理解を図ってほしいもの。引き続き新入生歓迎パーティーが開かれ、ホストファミリーを交えての懇親の場となった。

元全日本バレーの中垣内氏を講師に女子大・短大生涯健康講演会」女子大・短大生涯健康研究所主催の「生涯健康講演会」が10月29日、奥田メモリアルホールで開催。今年で第5回目を迎えた。

今回はバレーボールの全日本エースとして活躍していた、新日鐵トレイザーズ(Vリーグ)の中垣内祐一氏を講師に招いた。中垣内氏は筑波大学卒業後、新日本製鐵株式会社に入社。バレーボールで数々の輝かしい成績を残しているが、その中でも全日本代表として、「ワールドカップ」や「世界選手権」に3回出場、バルセロナオリンピックにも出場している。また、国内大会ではリーグ優勝はもちろん、最優秀選手賞、猛打賞など多くのタイトルを受賞している。講演では、バレーボールと私をテーマに、これまでの経験談を披露。「練習が厳しくてつらかった。ケガも多く、バレーボール一色の生活」と話し、「人にやらされる練習よりも、自分で考えての練習が大切」と力強く答えられた。

スポーツマンらしく、さわやかな中垣内氏。会場には近隣の住民だけでなく、学生ら多くのファンがかけつけた。人気、名実ともにバレーボール界ではトップクラスの選手とあって、今年の講演会は例年よりも多い約400名の参加があった。

国際大の入試改正 大きな反響

国際大 一般入試、2月は2回・2科目

3月1回・1科目に、推薦枠も拡大

今年度の入試では昨年度に引き続き制度を大幅に変更した。変更点の詳細は前号で紹介したが最も大きな変更点は、一般入試を三回実施し、二月の二回は二科目入試とし、三月は一科目としたことであろう。

今年度前半の募集活動として本学主催の入試説明会、業者主催の進学相談会、学校訪問等を実施しているが、二科目入試・一科目入試の反響は大きい。各地15会場で開催した教員対象の説明会では必ず英語なしでも受験できることに対する質問が出た。語学(英語)教育を看板に掲げてきたO・I・Uが受験科目に英語なしで耐えて行けるかとの懸念である。これに対しては、きめ細かい語学のカリキュラムや入学後徹底した実力に合わせた小人数制の語学指導を説明して納得してもらって来た。また各地で行われた業者主催の進学相談会や学校訪問では、

定義の40%枠を広げた指定校を含む推薦入学に対する関心が高く、相談に来る学生たちも割りと多くかなりの手ごたえを感じてきた。

高校主催の説明会、相談会にも10会場参加して来たが、多様化する各大学の入試形態に戸惑いを隠せない中で、本学の説明に、分かりやすい、受験し易いという評価を得て喜びを感じている。今後は高校訪問を強化して高校と本学の連携をより深める努力をしていきたい。

(大阪国際大学 入試室長 中島是美)

国際文化の架け橋に

西留学式辞 国際大留学生別科で入学式

このような光景を見るたびに、真剣に相談される姿も見られま

必ずや入学後の本学での学生生活を「満足させて卒業させなければならぬ」と今から身が引き締まる思いで一杯です。

上記募集活動ははずれも、生徒ひとりひとりに本学を十分理解してもらうことを目指した地道なものであります。本学が望む優秀な人材の獲得につながるものであると確信する次第であります。

これまでの募集活動に対する関係各位のご協力に対し、厚く御礼申し上げます。後半戦に向け今後より一層のご助力をお願い致します。

(大阪国際女子大学・短期大学 副学長 長野文典)

滝井高出身の選手も参加「バレーボールのVリーグに、初のクラブチームが誕生」と新聞で大きく取り上げられた『シガールズ』。5月11日、休部した「東芝」を引き継いで発足したクラブチームで、本拠地を富山県黒部市に置く。元滝井高校バレーボール部監督で同部を日本のチームに築き上げた、河本昭義氏が監督を務めている。選手も滝井高校出身者が多く、昨年全国大会で果たした丸山舞子選手ら約30名が所属している。

シガールズの活動費を負担するのは、関西・中部地方を中心とする29社の中小企業が出資した運営会社「ウオーク」。このほか、シガールズを応援する会」があり、個人2千円、法人1万円の寄付を受け付けている。シガールズが黒部市を本拠地に選んだのは、河本監督が2000年富山国体のアドバイザーとして務めていること。

また、市の体育施設を練習場利用したり、大手企業から選手の住宅として住宅の提供を受けたりと、地元ぐるみの応援ムードが広がっているのも理由の一つ。

超氷河期での就職指導

国際大

「個別相談」重点の指導 自らががんばる——自覚持とう

氷河期とは「就職を希望する学生総数/企業が採用しようとする新卒者総数」という状況でした。

現在はこれに「企業が求める能力に達していない人材は採用しない」が加わったために、ますます状況が厳しくなり、超氷河期と称しています。

この厳しい状況下でも採用される学生とは、①基礎学力(高校程度)と社会常識を持ち②柔軟かつプラス思考の能力があり③積極的な情報収集能力と④積極的な行動力を備え⑤若干の技術能力(パソコン等)を身につけた人材です。

つまり企業が求める人材とは、バブル期も超氷河期も、基本は

まったく変わっていないのです。実は、学生の皆さんをレベルアップさせるのは、簡単なこと

なのです。前述の「企業が求める①～⑤の資質は、どれも他から与えられて身につくものではない」のだから、自らががんばってみよという自覚を持ちさえすればいいからです。

就職室では、学生の自覚を促す為「個別相談」に重点を置いた指導を行い、毎年成果をあげております。

韓国自相、伝王仁墓に参拝

植樹や見学、国際大近くの府史跡

公賓として来日中の金鐘泌(キム・ジョンピル)韓国首相が9月5日、王仁博士をまつたとされる大阪国際大に近い府史跡「伝王仁(わに)墓」(枚方市藤阪東町2)に参拝、日韓文化交流の先駆者に敬意を表した。



論語などの碑に見入る金首相

王仁博士は4世紀末、朝鮮半島の百濟からわが国に「論語」

かでも動機づけを最重要課題としている。学生には、まず、きっちりしたキャリアプランをたて、どういう位置付けで就職するのかを明確にし、自己の適性に合った業・職種を決定し、積極的に行動することの啓発から始め、これを支援する各種行事を行って

引き続き9月以降も面談、受験旋など個別指導に努めると同時に、思い通りに就職できない学生もできることが予想されるので、就職以外の進路も含めた進路指導にも留意している。

「枚方を漢字のまち」にひらかた漢字選手権初の企画、国際大で開催

清潔第1、地ビール造りに全力

私は某外食会社に勤務していましたが、約1年半前に作り手の仕事がしたいと思い、滋賀県長浜市にある地ビール会社に思い切って転職しました。現在は社内の醸造部に所属しており、レストラン部と醸造部で9人ほどの小さな会社です。入社した当初、周りの人には、酒類に関して知識も豊富で、酒に関してうんちくを披露するような人もいました、私みたいに「ただ飲むのが好きだ」というような人間には、場違いな雰囲気をよく感じたものです。しかし地ビール業界の歴史の浅さも私に味方した様で、何とか今までやっていくことが出来ました。今では出来たビールを片手に「今回のビールは…ですね。」なんて、うんちくを語っています。

そこで、こんな私でも偉そうにうんちくを披露させて頂きたいと思えます。…ビール醸造において一番大事なことは、ビールは雑菌に弱い物なので、常に醸造所内・使用機具・長靴の裏まで清潔にしなければならないということで、それから妥協したときに求めている完成品から後退していくと感じています。…とはいっても雑菌というのは、よほど目のいい人でも見えるものではないので、ひたすら掃除をするだけです。最後に手前味噌にはなりますが、本年度の「ジャパン・ビアカップ」というビールコンペで「長浜エール」(ビールアイテムの名前です)が金賞を頂きました。長浜におこしの際にはぜひ長浜エールを飲みみてください。



大阪国際大学経営情報学部96年卒 長浜浪漫ビール(株)醸造師 清井 崇

OB・OGレポート

数字と戦い、特色ある店、めざす

私は現在、(株)オンワード樺山に勤務しております。販売職として社会生活をスタートさせて今年で、10年目を迎えております。入社当時の希望として、この仕事に就くからには、いつかは店長として、店を運営していきたいと考えておりました。現実、入社3年目で自社ブランドである、組曲(ブランド)の店長に任命されました。私にとって少し早すぎた大役に、緊張の日々が何年も続き、何度も挫折しかけたことが、今現在は自分なりに、今まで経験してきたことを生かし、自分らしく仕事に励んでおります。私の仕事の内容は、自分の担当店の計数管理はもちろんのこと、それと同じくらい大切である、スタッフ育成教育が主な仕事です。

時代は確実に変化し続けています。販売職も数年前よりも、さらに強い販売力を求められる難しい時代になりました。今の時代の販売力というのは、物(商品)だけ売れる技術があるだけでは通用しません。これだけ同じようなものがどのお店にも氾濫しているのですから、自分たちの店、または自分個人のアピールがどれだけできるかで、お店の存在感も変わってくるのではないかと考えております。

今の私の目標として、どこにでもある店の一つではなく、他店と差別化できる店づくりを、スタッフとともに目指しております。

販売職とは、現実には毎日が数字との戦いではありますが、服が好きであること、商品(服)を通して、いろんな人との出逢いを楽しみたいと思う人には、とてもやりがいのある仕事だと思います。また、季節の変化、流行の移り変りを意識的に感じる事ができ、つねに変化を楽しめる仕事です。これからも、現状に満足することなく、日々自分の理想とする店づくりを目指して、努力して参ります。



大阪国際女子短期大学家政科生活文化コース 90年卒 (株)オンワード樺山 ところ神戸店組曲店長 川戸 啓衣

枚方市・国際大など6大学参加 「学園都市ひらかた 推進協議会」を設立 学長・市長懇談会を改組



協議会設立総会に出席の枚方市長や6大学学長(写真右から2人目が西田学長)＝枚方市提供

施設などすぐれた機能を活用して市長にとって魅力ある「学園都市ひらかた」づくりを目標に

平成9年、「市内大学学長・市長懇談会」を結成。協議会は、懇談会のこれまでの活動成果を基礎に、大学・市民・行政の一層の連携をはかるとともに、21世紀にふさわしい学園都市づくりを目的に設立された。設立総会には西田俊夫本学学長ら6大学学長と中司 宏市長らが参加。今後、①各大学の教員らが市の審議会等により一層参加し、その意見を政策に反映させる②大学情報を積極的に市民に提供する③大学図書館と市立図書館の連携などを発展的に進める。

毎年8月には「納涼むくげまつり」、11月3日には「博士王仁まつり」を催している。近くの市立王仁公園や府勤労者憩いの家・王仁山荘の名称は史跡にちなんで名付けられた。

文化祭

学園の秋 最大イベント

大学祭



ダンスや一発芸などで盛り上がったなんでもコンテスト。左は優勝を獲得した副本のり子さん(短大国際文化学科1回生)



留学生らも模擬店やイベントに参加し、一層交流を深めた国際大の大学祭

女子大・短大 全員集合! 優花祭

同窓会など70団体が楽しむ 模擬店や学長杯バレー 野外ステージ也大賑い

女子大・短大の大学祭「優花祭'99」は、10月23日、24日の2日間開催された。

第7回目を迎えた今回のテーマは「全員集合」。大学生活を充実させるのは、大学や学生会の力ではなく、学生ひとりひとりの力、との呼びかけに祭はスタート。ゼミ単位の模擬店や同窓会、教職員も混じってのフリーマーケット、クラブ有志の発表など約70団体が参加した中庭の噴水広場に野外ステージが生まれ、何でもコンテストや吉本のお笑いなどがくり広げられ、会場内で優花祭実行委員を探し出してシールを集めるシールラリーや、恒例の学長杯バレーボール大会なども実施。一般市民を含め、2日間で延べ2000人が来場し、日頃はガラリと違った雰囲気のカンパスで、学生らは晴れの日を楽しんでいた。

秋の最大のイベントである大学祭、文化祭が9月から10月にかけて各学校で開催。キャンパスには、模擬店が所狭しと立ち並び、音楽が奏でられ、さまざまなイベントが繰り広げられた。ことしも地域の住民や父母らが多数参加され、会場いっぱいには祭り気分が漂った。

夢限への挑戦 国際大

タレント吉野沙香さん招き ライブ&トークショー 個性あふれる「青年の主張」

国際大は10月30日、31日に大学祭を開催。第12回目を迎えたことしのテーマは「夢限への挑

戦」。学生全員で一つの大学祭を、より熱いものにしていきたいとの考えからこのテーマに決定。「無限」ではなく、「夢限」とし、「限りない夢」へ向かっての挑戦とした。10月31日には、タレントの吉野沙香さんのライブ&トークショーが野外ステージで、芝生ステージでは「青年の主張OIU編」と題して、個性あふれる学生らの主張が飛び出すなど、キャンパス内には笑いがこだまし、大いに盛り上がった。また、たこ焼きやお好み焼きの模擬店、フリーマーケットやカラオケ大会などで学生たちの歓声が響きわたり、祭りムード一色となった。2日間とも秋晴れの好天に恵まれ、近所の住民らも多数参加し、交歓の輪が広がった。

市民との交換の輪広がる

ものまね大会やダンス

滝井高 みんなの心を一つに

滝井高校では9月22日、23日に文化祭を開催。テーマは「You Can...みんなの力でひとつになる」。文化祭の準備期間から終わるまで、一人一人ができるだけのことをし、終わった時には皆の心が一つになっていけばとの願いからこの



模擬店もたくさん出て校内にはにぎわいをみせた(滝井高校)

テーマが付けられた。いろんな模擬店が出たほか、体育館では有志によるダンスなどが披露された。また、運動場舞台では、カラオケ・ものまね大会で盛り上がり、笑い声が校内に響きわたった。

クラスの演劇発表やコーラス

大和田中・高 大盛況! PTAバザー

15クラスでタペストリー制作



大盛況だったPTA父母らによるバザー(大和田高校)

大和田中・高の文化祭は9月19日に開催。第8回を迎えた高校のテーマは「青春だあ!! 奇跡をおこせ1999」。今年もテーマにそって1、2年生15クラスがタペストリーの制作に取り組

み、本館2階の体育館に展示。恒例となったPTA父母らによるバザーをはじめ、クッキーやパフェの模擬店が出て、生徒たちは大喜びで大いに盛り上がった。また、例年のことく



練習の成果を発揮する生徒たち(大和田中学)

ラスやクラブによる舞台発表、有志のバンド演奏で校内にはにぎわいを見せた。中学は第5回目の文化祭。テーマは「Reach for your goals」(意思を貫こう)で、奥田メモリアルホールを舞台に各クラスの演劇やコーラスなどが行われた。

高校で出張講義 好評

画期的な試み

女子大・短大

9月25日、徳島県私立生光学園高校で、女子大・短大の教員による出張講義が初めて実施された。心理学、旅行業、ファッションビジネスの3講座を約50名が分かれて受講、好評に終わった。

新規バス路線が開通

JR長尾駅→国際大

懸案だったJR長尾駅から国際大(経由)穂谷間のバス路線(京阪バス)が新規に開通し、9月15日から運行を始めた。当面1時間に2本程度だが、来春には京阪枚方市駅からも国際大を経由して穂谷行きが新設される予定で、利便性が一段と高まった。

大阪国際学園 CALENDAR

大阪国際大学
大学院 経営情報学部・政経学部 留学生別科

12.17 冬期休暇前授業終了
12.20 集中講義(～24)

平成12年
1.7 冬期休暇前授業開始
1.24 後期授業終了
1.25 後期補講(～26)
1.27 後期試験(～2.9)
2.14 集中講義(～18)
2.24 後期追試験(～25)
3.24 卒業証書・学位記授与式

大阪国際女子大学
人間科学部社会コミュニケーション学科・人間健康科学科
国際コミュニケーション学科・スポーツ行動学科

大阪国際女子短期大学
家政科・幼児教育科・国際文化学科

12.20 後期中断
12.21 集中講義・補講(～24)

平成12年
1.7 集中講義・補講
1.11 後期開講
1.17 後期終講
1.19 後期試験(～2/1)
2.14 追・再試験(～17)
3.15 卒業証書・学位記授与式
3.16 卒業証書授与式

大阪国際滝井高等学校

12.9 期末考査(～15)
12.24 終業式

平成12年
1.11 始業式・カルタ会
1.31 3年授業終了
2.17 1、2年マラソン大会
2.22 卒業式
3.3 学年末考査(～8)
3.24 終業式
3.25 2年学習会(～28)

大阪国際大和田高等学校
大阪国際大和田中学校

12.6 期末考査(～10)(高校)
12.4 期末考査(～7)(中学)
12.24 終業式

平成12年
1.7 始業式
2.10 英語暗唱大会(中学)
2.16 コーラス大会(高校)
2.21 3年学年末考査(～23)(中学)
2.28 卒業式(高校)
3.4 学年末考査(～9)(高校)
3.10 卒業式(中学)
3.11 3年オーストラリア修学旅行(～20)(中学)
3.21 終業式

大阪国際大和田幼稚園

12.17 クリスマス大会
12.18 終業式

平成12年
1.11 始業式
2.20 生活発表会
3.4 お別れもちつき大会
3.17 保育修了式
3.18 終業式

学園の秋を彩る 第13回 奥田メモリアルフェスティバル



迫力満点のコンサート。中央が谷 啓さん

感動、熱気、興奮、拍手

秋の恒例行事、奥田メモリアルフェスティバルが11月12日、奥田メモリアルホールで開かれた。

第13回目となる今回の出演者は、谷 啓とスパーマーケット。テレビでお馴染みの谷 啓さんは、皆さんご存じのクレージーキャッツのメンバー。スパーマーケットは、谷 啓さんが20年前に結成したバンドで、ジャズからロック、民謡、クラシックまで音楽と名が付けば全て演奏する。メンバーは、田辺信男さんや中川喜弘さんら日本音楽界のトップクラスがそろつた。

谷 啓さん招き音楽で楽しいひととき

創立70周年で近隣住民席増

コンサートの中心に音楽、トークなどの本格的なエンターテイメントショーが繰り広げられた。約800人でぎっしり埋まった会場は、盛大な拍手が鳴り響き、熱気と興奮に包まれ、大いに盛り上がった。

近隣の方々を中心に市民を無料招待した。また、開催日を学園創立70周年記念式典(11月7日)後のこの日に実施し、70周年を迎えたことをアピールした。地域に開かれた学園を目指して始められたフェスティバル。毎年楽しみにしている方たちも多く、今回も楽しいひとときを過ごせたとの声がたくさん聞かれました。笑いあり、パフォーミングあり、そして感動ありの素晴らしいコンサートとなった。

全日本女子短大ソフトボール大会 みごと連覇の快挙

女子大・短大ソフトボール部が昨年、一昨年と優勝している、第5回全日本女子短期大学ソフトボール大会で今年も見事優勝、3連覇の快挙を成し遂げた。

大会は全日本大学ソフトボール連盟主催で、8月20日から22日の3日間、日本体育大学深沢グラウンドを会場に熱戦が繰り広げられた。

12の短期大学が参加し、本学が見事その頂点に立ち、3年連続の栄冠を勝ち得た。

クラブ活動

国際大
硬式野球部
10/9～13 関西学生チャレンジテニストーナメントダブルス

滝井高校
バレーボール部
7/22～24 近畿高校バレー優勝大会 ベスト8
8/12～19 全国ジュニアバレーボールチームの中国親善訪問団の1人として高山千夏さん

夢は「オリンピック出場」

実業団での活躍に自信

藤本さんがソフトボールを始めたのは小学校2年生の時。兄の影響で幼稚園から野球を始めたのがきっかけ。以来投手一筋。スバ抜けた才能を持ちながらもチームに恵まれず中学時代(3年)が中国・上海市を訪問吹奏楽部
7/28、29 府吹奏楽コンクール北地区大会 金賞
大和田高校
剣道部
7/25～26 平成11年度玉竜旗

高校剣道大会 2回戦敗退
ソフトテニス部
7/21～23 平成11年度近畿高校選手権大会 個人戦・団体戦どちらも2回戦敗退
ソフトボール部
7/19～21 第42回近畿高校選

大会は7年ぶり、インターハイは3年ぶりの出場で、どちらもほぼ全試合投げ、実力の片鱗を見せたが、春も夏も全国制覇した強豪の神奈川・厚木商高に惜しくも敗れた。

「借りを返したかった。だから3年生の時はずいぶん全国大会に出場したかった」と話す藤本さん。

部とバスケットボール部が、8月2日から5日にかけて行われた、第34回全国私立短期大学体育大会で見事な成績をおさめた。

バレーボールは大府立体育会館をメイン会場に、全国から89校の短大が参加して行われ、本学は決勝で強豪の嘉悦女子短大(東京)に敗れたものの準優勝。

バスケットボールは、大阪市中央体育館をメイン会場として開催。本学はBブロック(28校が参加)のグループで、1回戦はシード、2回戦からの登場で順調に勝ち進み、決勝で中京女子短大(愛知)を下し、見事優勝を飾った。



大阪国際大和田高校3年生 ソフトボール部 藤本珠貴さん

本さん。残念ながら今年の全国選抜大会、インターハイには、府予選のあと一歩のところまで敗れ、出場することができなかった。また、藤本さんは2年連続で国体チームに選ばれたが、ここでも近畿予選で敗れ、国体出場はならなかった。

「やり残したことがたくさんある。不完全燃焼です」悔しいといった藤本さんは卒業後、熱心な誘いを受けていた実業団の名門、塩野義製薬でソフトボールを続ける。大和田高校ソフトボール部監督の杉浦教諭は「これまでたくさん選手を見てきたが、その中でも一番のピッチャー。ピッチングのリズムが素晴らしい。今後は投球術を身につけて頑張ってもらいたい」と教え子にエールをおくる。怖い者知らずの藤本さんは、「高校とはレベルが違う不安もあるが、自分の球がどれだけ通用するか楽しみです」と頼もしい。

夢はと聞くと、「オリンピック出場」ときっぱり話す藤本さん。力強く答える顔から自信と希望が溢れあふれている。可能性を十分に秘めた藤本さんの今後の活躍が楽しみだ。

女子大・短大のバレーボール

パズル堂々の優勝 バレー健闘準優勝
全国私立短大体育大会

・9/19 北河内地区大会 準優勝(第53回大阪中学校秋季総合体育大会に出場)
・10/10、17 第53回大阪中学校秋季総合体育大会出場
くまもと未来国体
大府代表
バレーボール少年女子|高山千夏▽越川瞳美▽小畑真美▽数本典子(以上滝井高3年)

・8/24～27 第10回記念近畿私立高校選抜大会 決勝1部トーナメント 初戦敗退
大和田中
バレーボール部
・9/19 北河内地区大会 準優勝(第53回大阪中学校秋季総合体育大会に出場)

奥田吾朗 理事長 新世紀の学園のあるべき姿に決意新た

本日は大阪国際学園70周年記念式典に多数の皆様のご臨席を賜り厚くお礼申し上げます。本学園は創立当初より、昭和63年「大阪国際大学」開学までの長い間「撫子教育」をスローガンに女子教育に専心してきました。日本経済の国際化の進展に伴い、女子教育で得てきた「全人教育」の本質、教育に対する熱い情熱と使命感を持って21世紀の人材を育成すべく、男女共学の大阪国際大学を開学。

地域社会において女性に社会で自立し、活躍できる技能・知識・意欲を備える教育を、学生にはGLOBAL MINDを持って挑戦する教育を提供して



式典で挨拶する奥田吾朗理事長

さて、私は「より良い社会を次の世代に引き継ぐこと」を来るべき21世紀の大

阪国際学園全体の願いとして世に問いたく思います。「すべての教職員が、学生・生徒一人一人の個性を大切に育み、時間をかけながら、それぞれに適した人格形成の場を提供する」「そのような教育を受けた学生は、自らの時代を担い、次の世代へと継承していく」これを大阪国際学園の理想の姿として考えております。

実現のためには多くの課題が山積しておりますが、全教職員が一丸となってひとつひとつの課題を解決してまいりますので、なお一層のご指導、ご支援を切にお願い申し上げます。(学園創立70周年記念式典での理事長辞)

各校マスコットの図案・愛称決まる (70周年記念事業)

学園キャッチフレーズは採用作なし



マスコット図案・愛称部門の受賞者表彰

マスコットキャラクター図案・愛称及び学園キャッチフレーズの募集については、学園を構成する大阪国際大学、大阪国際女子大学・短期大学、滝井高校・大和田中・高校、大和田幼稚園にそれぞれのマスコットを設けることにしていたが、応募作品の中から、次の方々が入賞され70周年式典で表彰された。

学校マスコット入賞者

大阪国際大学

図案部門一公募せず

愛称部門一採用作 該当なし

佳作 「グローバー」・中西由香理さん一政経学部2年次生
*同作 野村友一さん一経営情報学部1年次生
「フロンティ」・山上 剛さん一経営情報学部3年次生

大阪国際女子大学・短期大学

図案部門一採用作 ・澤田享子さん一人間科学部人間健康科学科4回生

佳作 ・楠山あかねさん一人間科学部国際コミュニケーション学科2回生
佳作 ・高木佐和子さん一人間科学部国際コミュニケーション学科3回生
・石井久子さん一人間科学部人間健康科学科3回生

愛称部門一採用作 該当なし

佳作 「マインちゃん」・杉崎彩子さん一人間科学部コミュニケーション学科4回生
佳作 「クルッカー」・南部千寿子さん一人間科学部スポーツ行動学科3回生

大阪国際滝井高等学校

図案部門一採用作 ・神山沙織さん一高校2年生

佳作 ・前田由香さん・福田伸枝さん一高校2年生
佳作 ・瀧田早苗さん一高校1年生

愛称部門一採用作 「グローバニー」・前田由香さん・福田伸枝さん一高校2年生

佳作 「ウイル」 ・小田原直美さん一高校2年生
佳作 「タッキー」 ・今西 杏さん一高校2年生

大阪国際大和田中学・高等学校

図案部門一採用作 ・株本美由起さん一高校3年生

佳作 ・竹内綾子さん一高校3年生
佳作 ・新里真樹さん一高校1年生

愛称部門一採用作 該当なし

佳作 「ピククル」 ・株本美由起さん一高校3年生
佳作 「ウインギー」 ・五百旗頭香澄さん一中学1年生

大阪国際大和田幼稚園

図案部門一採用作 ・瀬野恵子さん(たんぽぽ組一瀬野優菜ちゃん)

佳作 ・四方千秋さん(ひまわり組一四方悠貴くん)
佳作 ・仲 令子さん(ゆり組一仲 正和くん)

愛称部門一採用作 「ピュアフレッキー」

(瀬野恵子さん(たんぽぽ組一瀬野優菜ちゃん)の作品「フレッキー」と仲 令子さん(ゆり組一仲 正和くん)の作品「ピュアちゃん」を合作)
佳作 「びーちゃん」・四方千秋さん(ひまわり組一四方悠貴くん)

なお、図案部門・愛称部門とも採用作には5万円の図書券、佳作には2万円の図書券が贈られた。(各学校の図案入賞作品については次号で紹介いたします)

また、同時に募集していた学園キャッチフレーズでは、採用作については該当作はなかったが、佳作には大西光義さん(大和田中学・高校教諭)の「昨日より高く、今日より広く、明日にむかって」、石村年啓さん(大阪国際女子大学・短期大学入試室係長)の「めざせ 未来を築く国際人」、杉浦宏章さん(法人本部広報室係員)の「夢を育む、夢をかなえる」、が選ばれた。

表彰とともに佳作には賞金2万円がそれぞれ贈られ、新世紀に向かって学園の未来を拓くにふさわしい内容となった。

奥田省吾像制作経過と 募金協力への感謝



大和田校方面キャパに据えられた奥田省吾理事長の銅像

今秋、本学園が創立70周年を迎えた記念として、55歳の若さで業半ばにして他界された、故奥田省吾先生のご功績を顕彰し、そのご恩に報いると共に後輩にその遺徳を伝達するため、先生の縁に連なる方々から募金を募り、胸像を建立したい旨を「学園創立70周年記念事業委員会」で今年5月に企画し、具体的な取り組みを進めました。

まず、制作作家には故奥田政三先生との縁が深く、ご夫妻の胸像をも制作され、奥田家には格別の思い入れを持つておられる日高正法先生にお願いし、快諾を頂きました。

胸像は、前理事長が大阪国際大学の創設者である校方と学園本部の大和田の両キャンパスに設置することになり、募金目標額1千万円を学園関係者・省吾先生の友人・知人から募ることで、西田俊夫大阪国際大学長他13名の発起人の方々を中心に進められました。

省吾先生への熱い思いが一挙に高まり、目標額の二倍以上の募金を集めることが出来ま

メモリアルルーム 装いも新たに

70周年を機にメモリアルルームが改装され、室内レイアウトを新。学園草創期の教務日誌、職員会議録、校舎写真、模型、学園名の銘板、授業の開始と終了の時刻に鳴らした創立当初からの釣り鐘(重さ10キロ)、学園歌等、当時を偲ぶ数々の資料が展示されている。回想の空間ステージとして二度立ち寄ってほしいスポットである。



改装になったメモリアルルーム

住所などに変更がありましたら、お手数ですが、広報室までご連絡下さい。
また、本紙に関するご意見、ご感想などをお待ちいたしております。電子メールも活用下さい。
アドレス kono@oiu.ac.jp